

イ 給与の方の例

例：申込本人45歳と妻42歳、
長女17歳（高校生）と長男13歳（中学生）の4人世帯の場合

- 1 まず、収入の種類を確認します
本人 → 現在の勤務先に平成14年4月1日から勤務
妻 → 現在のパート先に平成29年12月1日から勤務

収入証明の例・本人

平成29年分 給与所得の源泉徴収票

支払を受ける者	住所又は居所	(保通番号)		
		(税番号)		
		氏名(フリガナ)		
		氏名		
種別	支払金額	給与所得控除後の金額	所得控除の合計額	源泉徴収額
	3,972,600	2,637,600		
控除対象配偶者の有無等	配偶者特別控除の額	控除対象扶養親族の数(配偶者を除く。)	16歳未満扶養親族の数	障害者の数(本人を除く。)
有 無 等	老 人	老 人	其 他	老 人
有 無 等	千 円	人	人	人
社会保険料等の金額	生命保険料の控除額	地震保険料の控除額	住宅借入金等特別控除の額	
千 円	千 円	千 円	千 円	
(摘要)				

- 2 必要な収入証明をそろえます
本人 → 平成29年分給与等の源泉徴収票
妻 → 使用申込書の様式1に勤務先から平成29年12月～募集月前月までの月別の給与賞与証明及び募集月～平成30年11月の支給見込額の証明

収入証明の例・妻

給与支給証明書(様式1)

※ 現在の勤務先へ前年の1月2日以降に採用されている人は以下の事項の証明を受けてください。

氏名	住所	採用年月日	勤務年数				
〇〇△△(M・T・@△年△月△日生)	広島市中区基町〇-〇	H29.12.1	2ヵ月				
支給年月日	給与・手当	賞与	計	支給年月日	給与・手当	賞与	計
29-12-25	95,000		95,000	30-7-25	98,000		98,000
30-1-25	98,000		98,000	30-8-23	98,000		98,000
30-2-25	98,000		98,000	30-9-25	98,000		98,000
30-3-25	98,000		98,000	30-10-25	98,000		98,000
30-4-25	98,000		98,000	30-11-25	98,000		98,000
30-5-24	98,000		98,000	合 計			
30-6-25	98,000	70,000	168,000		1,173,000	70,000	1,243,000
印刷用番号	扶養親族の数(配偶者を除く。)	障害者の数(本人を除く。)	本人が	老	障	扶	扶
有 無 等	老 人	老 人	老 人	人	人	人	人
有 無 等	人	人	人	人	人	人	人

上記の者は、現在当初に勤務し上記のとおり支払った/支払う予定であることを証明します。

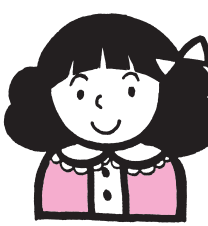
平成30年△月△日

所在地 広島市西区三條町三丁目〇-〇
 名称 及び 代表者氏名 スーパー〇〇 社長 〇〇〇〇 (印)

- 3 年収額をだします
本人 → 3,972,600円 (源泉徴収票の支払金額)
妻 → 1,243,000円
- 4 端数整理します
本人 → 3,972,600円 ÷ 4,000 = 993.15
993 × 4,000 = 3,972,000円
妻 → 1,628,000円未満なので端数整理しません
- 5 年収から所得を計算します
本人 → 3,972,000円 × 0.8 - 540,000円 = 2,637,600円
妻 → 1,243,000円 - 650,000円 = 593,000円

- 6 控除額を計算します
同居者控除 380,000円 × 3人 = 1,140,000円
特定扶養親族控除 250,000円 × 1人 = 250,000円
控除額合計 1,390,000円

扶養親族に16才～22才の方がいる場合は、親族控除に合わせて特定扶養親族控除(25万円)を控除してください。この場合「課税台帳記載事項証明書」が必要となります。



世帯の月収額を計算します

本人の所得金額 家族の所得金額 控除額合計 世帯の月収額

(2,637,600円 + 593,000円 - 1,390,000円) ÷ 12 = 153,383円 → 申込資格有